

「日野本町地区公共施設再編基本計画（素案）」に関するパブリックコメントの実施概要及び意見に対する回答について

1. パブリックコメントの実施概要

- 募集期間 : 令和8年2月2日（月曜日）から令和8年3月3日（火曜日）まで
- 周知方法 : (1) 市広報（令和8年2月号）
 (2) 市ホームページ
 (3) 市民説明会 第1回 令和8年2月5日（木曜日）午後6時30分から午後7時30分まで
 第2回 令和8年2月7日（土曜日）午前10時00分から午前11時00分まで
 会場 中央福祉センター集会室
 (4) オープンハウス型説明会
 期間 令和8年2月3日（火曜日）から令和8年2月15日（日曜日）まで
 会場 中央公民館談話室
- 閲覧方法 : (1) 窓口（企画部公共施設総合管理担当、市内各図書館、市政図書室、七生支所、豊田駅連絡所、中央公民館）
 (2) 市ホームページ
 (3) 市民説明会
 (4) オープンハウス型説明会
- 提出方法 : 専用申込フォームまたは所定の意見書様式に記載の上、電子メール、郵送、ファクス、持参により提出

2. 寄せられた意見と回答及び計画書への反映方針

意見数 : 意見者5人、件数28件

番号	寄せられた意見	回答	計画書への反映方針
1	図書館の充実 まずは、お礼を申し上げます。「検討委員会」で傍聴ができる体制を作ったこと、会での意見の吸い上げ、丁寧な対応や説明など、合意に努力されて「素案」が出来たことに対してです。一方、計画が実現されることを強く望みます。	本素案の作成にあたっては、検討委員会でのご意見に加え、様々な形で市民や利用者の皆様のご意見をお伺いしてまいりました。次年度以降、本計画の実現のためのプロセスを着々と進めてまいりますので、引き続き、本事業へのご理解とご協力をお願い申し上げます。	市の考え方は左記のとおりです。ご意見として承り、基本計画への反映はございません。
2	図書館の充実	本素案のP6（「縮充」の実現）に記載のとおり、本	市の考え方は左記の

番号	寄せられた意見	回答	計画書への反映方針
	<p>「縮」としては、建物 5→2 になります。「充」としては、何かを発展させるという考え方はないのでしょうか。市民の幅広い年齢層が利用される図書館のさらなる充実ではないでしょうか。敷地 A の建物のワンフロアを図書館にし、あわせて、「録音室」「対面朗読室」の防音室も設置するという考え方は、日野市の「宝」としての図書館は、近年、電子図書サービスを行い、充実しました。地域的合意をつくりながら、自治体の判断で、図書館のさらなる充実に向けて進めていただきたい。</p>	<p>事業では、「縮」として施設や機能の合理化によるコンパクトな施設づくり、「充」として複合化や自由度の高い空間づくりによるサービスの向上を目指してまいります。ご意見いただきました図書館のさらなる充実については、引き続き、図書館において、市全体での検討を進めてまいります。なお、本事業においては、これまでの市民や利用者の皆様との対話等を踏まえて、複合施設内で録音や対面朗読にも対応できるようにしてまいります。</p>	<p>とおりです。ご意見として承り、基本計画への反映はございません。</p>
3	<p>基本計画に私たちの意見をたくさん折り込んでいただけたと思います。</p>	<p>本素案の作成にあたっては、検討委員会でのご意見に加え、様々な形で市民や利用者の皆様のご意見をお伺いしてまいりました。次年度以降、本計画の実現のためのプロセスを着々と進めてまいりますので、引き続き、本事業へのご理解とご協力をお願い申し上げます。</p>	<p>市の考え方は左記のとおりです。ご意見として承り、基本計画への反映はございません。</p>
4	<p>カフェ等の飲食やオープンスペースでのクッキー等の販売を委託したらどうか。</p>	<p>ご意見いただきました複合施設内での飲食の提供等については、引き続き、検討してまいります。</p>	<p>市の考え方は左記のとおりです。ご意見として承り、基本計画への反映はございません。</p>
5	<p>今度こそ、ふれあいホールの際の様にならないよう、市民のための施設にして欲しい。</p>	<p>本素案の P2～3（日野本町地区公共施設再編基本計画の背景と位置付け）に記載のとおり、具体的な進展を図ることができなかった過去の経緯等を重く受け止め、次年度以降、本計画の実現のためのプロセスを着々と進めてまいりますので、引き続き、本事業へのご理解とご協力をお願い申し上げます。</p>	<p>市の考え方は左記のとおりです。ご意見として承り、基本計画への反映はございません。</p>
6	<p>利用時間の区分については、細分化された方が良いと思う。</p>	<p>本素案の P30（施設の予約単位（貸館対象施設））に記載のとおり、ご意見いただきました利用時間の</p>	<p>市の考え方は左記のとおりです。ご意見と</p>

番号	寄せられた意見	回答	計画書への反映方針
		細分化については、引き続き、検討してまいります。	して承り、基本計画への反映はございません。
7	市民の声を聞いていただき、この様な計画が出来上がり、ご苦労された事と感謝しております。	本素案の作成にあたっては、検討委員会でのご意見に加え、様々な形で市民や利用者の皆様のご意見をお伺いしてまいりました。次年度以降、本計画の実現のためのプロセスを着々と進めてまいりますので、引き続き、本事業へのご理解とご協力をお願い申し上げます。	市の考え方は左記のとおりです。ご意見として承り、基本計画への反映はございません。
8	P9にあるように「活動を通して世代を超えたつながりが出来る場」となる共有スペースや談話室などを充実させて欲しい。	新複合施設では、共用空間等での多様な交流の創出等を期待しており、敷地A複合施設及び敷地B複合施設のそれぞれに談話等に対応できる空間を整備してまいります。	市の考え方は左記のとおりです。ご意見として承り、基本計画への反映はございません。
9	P29にあるように管理運営の時間が施設によって違うが、オープンスペースを含めて、それぞれの施設に職員を配置、又は施設によっては専門職の配置を希望します。	図書館、児童館、公民館の各施設に職員を配置することを想定しており、各施設ともに専門性の向上に努めてまいります。	市の考え方は左記のとおりです。ご意見として承り、基本計画への反映はございません。
10	建替え中の期間に市民の学習がストップしないように代替の施設を用意して欲しい。	本素案のP27（ローリング（建替え）計画）に記載のとおり、事業期間中も必要なサービスの提供を継続させるため、引き続き、検討の深度化を図ってまいります。	市の考え方は左記のとおりです。ご意見として承り、基本計画への反映はございません。
11	貸しストレージは市民の学習を支えるために必要なものなので必ず設置して欲しい。	本素案のP13(複合施設の建築計画に関する方向性)に記載のとおり、敷地A複合施設に利用者用貸しストレージを配置してまいります。	市の考え方は左記のとおりです。ご意見として承り、基本計画への反映はございませ

番号	寄せられた意見	回答	計画書への反映方針
			ん。
12	建設に関して、施設の細かい所は市民の意見を取り入れながら進めることを希望します。	次年度以降、本計画の実現のためのプロセスを着々と進めてまいりますので、引き続き、市民や利用者の皆様のご意見をお伺いする機会を設けてまいります。	市の考え方は左記のとおりです。ご意見として承り、基本計画への反映はございません。
13	カフェに障害者の雇用を検討して欲しい。	ご意見いただきましたカフェ等での障害者雇用については、引き続き、検討してまいります。	市の考え方は左記のとおりです。ご意見として承り、基本計画への反映はございません。
14	私は、18年以上公民館の保育に携わり現在も進行形です。現場の声としてお届けします。この公民館保育は、とても意義があります。1歳から入園までの4歳までを保育しています。健全なお子さんから、発達障害の方、ダウン症の方、身体的にも発達が遅れている方、言語も遅れている方等々、保育園や幼稚園に受け入れのプレにも受け入れてもらえない方等々、ママの心配が絶えません。公民館保育は、どの子どもたちにも優しく、子どもの状況を見ながら、一人ひとりに心から寄り添って大切に保育しています。育児の悩みを傾聴、共感、受容できる場でもあり、子どもから離れ、リフレッシュできる大切な場にもなっています。子どもとママの心情に的を当てた、ゆったりと広く受け入れる温もりある場所です。幼稚園や保育園とは異なります。この大きな意義を持つ日野市のオリジナル公民館保育（公民館事業）は、絶対に必要です。継続をお願い致します。子どもたちやママたちからも熱く切望されている保育です。	本素案のP13(複合施設の建築計画に関する方向性)に記載のとおり、敷地A複合施設に保育室(一時預かり室)を配置し、これまでのサービスは継続してまいります。	市の考え方は左記のとおりです。ご意見として承り、基本計画への反映はございません。
15	保育施設（公民館）について要望です。(現状から見えてきた要望です) 子どもの荷物を保管するロッカーの設置。よく使用する遊具はロッカー、予備又は臨時的に使用する遊具は他の所にストックして置く物入れなど。 子どもの手洗い場所を広く設置。	ご意見いただきました具体的な品目等については、次年度以降の設計・運営等の検討にあたり、参考とさせていただきます。	市の考え方は左記のとおりです。ご意見として承り、基本計画への反映はございません。

番号	寄せられた意見	回答	計画書への反映方針
	<p>遊具の保管場所の設置及び機能的に使用できるロッカーなどの置き場所。 本棚の設置。 ベッド類の設置。 掃除用具保管場所の設置。 子ども用トイレの設置。 大人トイレの設置。 現在も CD、筆記用具、救急用具、応急的に使用する予備の子ども服等を入れている物入れはありますが、今後もあらゆる保管する入れ場所、現在ある物以上に広いクローゼットのような場所が必要。 入り口に下駄箱（子ども、大人）が必要。施設的には保育園に準ずる施設、設置が必要と思います。 もう少し機能的に、使いやすい施設が求められます。明るい部屋。窓があり外が見える健康的な保育室を求めます。</p>		<p>ん。</p>
16	<p>素案は「もっと魅力あるまちであり続ける」ためのスプリングボードとなるステップとして 多くの皆さんが様々な立場（経験）で多くの時間を掛けられ、これからのまちのために協議されている報告に感動しています。新しくできる公共施設は、こうした働きが日常的に誘発され、問題を発見し解決していくような構成（子供の環境、社会教育の場）でもあってほしいと思います。</p>	<p>本素案の作成にあたっては、検討委員会でのご意見に加え、様々な形で市民や利用者の皆様のご意見をお伺いしてまいりました。次年度以降、本計画の実現のためのプロセスを着々と進めてまいりますので、引き続き、本事業へのご理解とご協力をお願い申し上げます。</p>	<p>市の考え方は左記のとおりです。ご意見として承り、基本計画への反映はございません。</p>
17	<p>素案は「もっと魅力あるまちであり続ける」ためのスプリングボードとなるよう更に高みを目指して 本編 p01-02（日野本町地区公共施設再編基本計画の目的） パイロットプロジェクトと位置づけ、基本構想から基本計画（素案）の感想 日野本町地区は、戦後、日本の公共図書館の礎となった「中小レポート」の企画構想を思考された大切な地であると思います。現場の第一線の若手を総動員し、徹底的に多角的な調査、分析、研究を重ねた報告書はスプリングボードとなり、現在の全国の公共図書館サービスを導いています。また、図書館建築の道標ともなる日野市立中央図書館（登録有形文化財）を誕生させた</p>	<p>本素案は、学識経験者、施設利用者、分野代表者、自治会代表者、公募市民等で構成する「検討委員会」、庁内の関係部長職で構成する「庁内検討会議」、庁内の関係課長職及び担当で構成する「庁内ワーキンググループ会議」、関係する「協議会」や「審議会」、施設利用者らを対象とした「市民座談会」や「中間報告会」、「子ども会議」や近隣の小中学生を対象とした「小中学生 1,000 人アンケート」、民間事業者への「サウンディング型市場調査」、パブ</p>	<p>市の考え方は左記のとおりです。ご意見として承り、基本計画への反映はございません。</p>

番号	寄せられた意見	回答	計画書への反映方針
	<p>土地だと思えます。その地域で「もっと魅力あるまちであり続ける」ためのこれからの公共施設（子供の環境、社会教育施設）のあり方を示す計画です。本町地区（日野市）だけでなく全国の財政難で苦慮している地域のスプリングボードにもなるような割期的な報告書、新しい公共建築、これからのまちを次世代にバトンできる日野市ならではの構想・基本計画書が今、必要に思えます。（中小レポート序文を参照ください。）</p> <p>下記の引用文は、「公共施設面積縮減」という財政的な大変な課題（条件）に対し「縮充」というテーマで計画された構想・基本計画から、もっと魅力あるまちであり続けられる「こと」のデザインが十分に調査研究されないまま、現状利用施設面積の調整（縮減）に留まっていないか、確かな「もの」を導いた実績ある報告書の一部をフィルターとして、確認のために提示（○引用）してみます。</p> <p>○あるシンポジウム記録からの引用です。</p> <p>「中小都市における公共図書館の運営」p5に、中小レポートは、経費、人員、施設など与えられた条件の中で改善策を示すのではなく、図書館が地域に果たすべき奉仕から、いかなる条件が必要であるかを示したものである。</p> <p>○あるまちの施設整備基本計画（資料編）からの引用です。</p> <p>資料編 2-06-41 論点整理 施設計画 1.基本構想より 第3章 3-4 市民協働で「もの」と「こと」のデザインを ②どんな施設環境をつくるか</p> <p>場の計画の前提として、そこで想定されている活動や、はたすべき機能の量や質の概要を想定する必要があります。（図書館）施設計画の領分であり、もののデザインです。活動と施設は相関関係があって、施設の不備は活動やその将来の成長を制約して、施設の寿命を短くもします。ことは、ものより先に考えるべきです。他方、魅力的な環境は想像以上に活動を誘発し成長させることもあります。</p> <p>素案は、縮減からスタートしているため、大切は「こと」のデザインが委縮し、十分な調査研究、討議にタガがはめられ、新しい施設のあり方の根拠が</p>	<p>リックコメントに伴う「市民説明会」や「オープンハウス型説明会」等を通して、将来を見据えた見地から、多様なご意見を聴き取り、市民や利用者の皆様のご理解と合意の下、とりまとめに努めてまいりました。次年度以降の取組みにおいても、より多くの市民や利用者の皆様の共感を得られるよう、いただいたご意見も参考とし、本事業を着実に進めてまいります。</p>	

番号	寄せられた意見	回答	計画書への反映方針
	<p>分かりにくい印象を受けます。 ここまで積み上げたプロセス（経験による協議）です。新しい価値を生み出すデザインとして「学び」の時間も取り入れ再確認をしてはどうでしょうか、計画段階での「充縮」です。</p>		
18	<p>素案は「もっと魅力あるまちであり続ける」ためのスプリングボードとなる分析を 本編 p02-03（日野本町地区公共施設再編基本計画の背景と位置づけ） 平成元年（1989年）、平成5年（1993年）に中央公民館等の建替え等を求める請願が採択されたとあります。中央公民館の竣工（1966年）から23年、27年の施設利用年で建替えが採択されています。これは施設老朽化が原因ではなく、中央公民館の利用（こと）に施設（もの）が機能していないことが問題のように推測されます。現行の面積（部屋の天井高さも重要）をもとに調整、配分した計画で当時の請願を満足できるのでしょうか。（これから60年、80年間利用を前提とした公共施設です。）竣工後20数年で中央公民館施設建替え請願が採択された理由も明示して頂きたい。</p>	<p>平成元年及び平成5年における請願については、市の社会教育の充実のため、高齢者や障害者等も利用できる中央公民館の近代化等を求める趣旨となっており、市議会で採択されております。したがって、本素案は、当時の請願への対応も兼ね揃えたものと捉えております。 ※以下、当時の請願文（一部）を参考として記載します（原文のまま）。 【請願1-5号】 「日野市中央公民館を老人、子ども、障害者も含め利用しやすい現在の施設に建て替えてください。」 【請願5-6号】 「公民館事業の増大などからも、四半世紀前の建物ではこれらの状況に十分に応じ切れない現状が出てきています。」 「日野市中央公民館を、立地条件を生かして、様々な層の現代的市民要求に応えられる複合施設として建て替えて下さい。」</p>	<p>市の考え方は左記のとおりです。ご意見として承り、基本計画への反映はございません。</p>
19	<p>素案は「もっと魅力あるまちであり続ける」ためのスプリングボードとなる分析を 本編 p02-03（日野本町地区公共施設再編基本計画の背景と位置づけ） 日野市立中央図書館は竣工後50年経過して登録有形文化財として使い続ける方針のようです。この両施設は、ものをつくるための計画にどのような違いがあったのでしょうか。市内にある2つの施設です。調査分析をして計画の</p>	<p>本事業の複合化対象施設では、構造躯体の健全性の低下やバリアフリー性能の課題等を抱えていることから、事業の端緒は公共施設の老朽化対策であり、利用者の皆様に安全・安心に施設をご利用いただくため、改築（建替え）という方向性を選択いたしました。一方、中央図書館については、建物その</p>	<p>市の考え方は左記のとおりです。ご意見として承り、基本計画への反映はございません。</p>

番号	寄せられた意見	回答	計画書への反映方針
	進め方に反映して頂きたい。	ものの歴史的価値の保存という目的の下、その利活用に向けた検討を行うものであり、目的に大きな違いがあると捉えております。したがって、本計画の進め方には影響はないと考えております。	
20	<p>素案は「もっと魅力あるまちであり続ける」ためのスプリングボードとなるだろうか 本編 p06-02（再編計画の基本的な考え方） 実績ある報告書の一部引用からすると、サービスが具体的に検討されないものづくりは、施設の寿命を短くしてしまう恐れがありそうです。 先ず「充」、ことを考え抜いたサービスからその器に見合う、もの、施設の構成を検討していくことが必要に思います。 施設面積縮減がテーマですが、先ずは、我慢する前にあるべき論から「こと」を考え「もの」の全体像を眺めてみてはどうでしょうか。（絵にかいた餅かもしれませんが、解放された討議から新たな可能性を探る） ステップアップとして公共施設の面積縮減に限定するのではなく、もう少し地域を様々な視点（虫の目、鳥の目、魚の目）でとらえ、地域の課題を含めエリア全体で一緒に検討することも必要に思います。</p>	<p>本素案は、学識経験者、施設利用者、分野代表者、自治会代表者、公募市民等で構成する「検討委員会」、庁内の関係部長職で構成する「庁内検討会議」、庁内の関係課長職及び担当者で構成する「庁内ワーキンググループ会議」、関係する「協議会」や「審議会」、施設利用者らを対象とした「市民座談会」や「中間報告会」、「子ども会議」や近隣の小中学生を対象とした「小中学生 1,000 人アンケート」、民間事業者への「サウンディング型市場調査」、パブリックコメントに伴う「市民説明会」や「オープンハウス型説明会」等を通して、将来を見据えた見地から、多様なご意見を聴き取り、市民や利用者の皆様のご理解と合意の下、とりまとめに努めてまいりました。次年度以降の取組みにおいても、より多くの市民や利用者の皆様の共感を得られるよう、いただいたご意見も参考とし、本事業を着実に進めてまいります。</p>	<p>市の考え方は左記のとおりです。ご意見として承り、基本計画への反映はございません。</p>
21	<p>素案は「もっと魅力あるまちであり続ける」ためのスプリングボードとなるだろうか 本編 p08-01（サービス提供の考え方） 専門サービスと共用サービスとありますが、複合するにあたり、これからの日野市立中央公民館の在り方、日野市立図書館の在り方、ひの児童館の在り方から今回、専門サービス水準の向上という観点から複合するにあたり具体</p>	<p>令和7年3月策定の「日野本町地区公共施設再編基本構想」のP37以降（サービス提供の考え方とコンセプト）及びP42以降（再編後の施設・諸室機能・サービス）において、本事業により再編後に各施設が提供するサービスの内容を記載しております。また、本事業では、複合施設及び再編事業全体として、</p>	<p>市の考え方は左記のとおりです。ご意見として承り、基本計画への反映はございません。</p>

番号	寄せられた意見	回答	計画書への反映方針
	<p>的なサービス内容を明示して頂きたい。</p>	<p>複合施設共用空間等を活用しながら、各施設の専門サービスの向上に努めてまいります。</p>	
22	<p>素案は「もっと魅力あるまちであり続ける」ためのスプリングボードとなるだろうか 本編 p08-01 (サービス提供の考え方) 専門サービスと共用サービスとありますが、複合するにあたり、共用サービスについて、各施設が具体的にどのように責任をもってサービスに関わるのかイメージを明示して頂きたい。</p>	<p>本素案の P32 (全体マネジメント計画) に記載のとおり、共用サービスの提供にあたっては、新複合施設全体を所管する生涯学習支援課のリーダーシップの下、各施設の職員や共用部分を管理運営する民間事業者が責任を持って行ってまいります。</p>	<p>市の考え方は左記のとおりです。ご意見として承り、基本計画への反映はございません。</p>
23	<p>素案は「もっと魅力あるまちであり続ける」ためのスプリングボードとなるだろうか 本編 p08-02 (コンセプト) 縮：施設面積の合理化、充：専門サービスの質の向上、空間の充実とありますが、後の報告にも配分の考え方のみで具体的に質、量が示されていないように見受けられます。</p>	<p>本素案の P6 (「縮充」の実現)、P9 (期待される効果)、P14 (複合化の有無による比較) 及び P21 (再編前後での床面積 (専門+共用サービス部分) の比較) 等に記載のとおり、「縮充」の定性的かつ定量的な考え方をお示ししておりますが、次年度以降、いただいたご意見も参考とし、本事業を着実に進めてまいります。</p>	<p>市の考え方は左記のとおりです。ご意見として承り、基本計画への反映はございません。</p>
24	<p>素案は「もっと魅力あるまちであり続ける」ためのスプリングボードとなるだろうか。 本編 p17-20 複合施設の建築計画 各機能の諸室構成及び想定床面積において、機能は具体的に数値が示されていますが、諸室設定は考え方に留まっています。 建築計画のすべての導きが、現状施設面積維持をもとに計画されています。これは計画というより財政負担軽減の面積配分 (もの) に留まり、これからのサービス (こと) の内容が曖昧な印象です。 日野市立図書館はシステムとして機能しています。日野図書館 (分館) を奇麗にするだけでなく、日野市立図書館全体のあり方とともに今までのサービスの課題、これからの踏まえて図書館は、奉仕エリアに対しどのようなサービスを行うのか具体的な計画を明示すべきだと思います。市民はそれをもとに判断します。</p>	<p>令和7年3月策定の「日野本町地区公共施設再編基本構想」の P37 以降 (サービス提供の考え方とコンセプト) 及び P42 以降 (再編後の施設・諸室機能・サービス) において、本事業により再編後に各施設が提供するサービスの内容を記載しております。また、本事業では、複合施設及び再編事業全体として、複合施設共用空間等を活用しながら、各施設の専門サービスの向上に努めてまいります。そして、ご意見いただきました市立図書館全体のあり方等については、引き続き、図書館において、市全体での検討を進めてまいります。</p>	<p>市の考え方は左記のとおりです。ご意見として承り、基本計画への反映はございません。</p>

番号	寄せられた意見	回答	計画書への反映方針
25	<p>素案は「もっと魅力あるまちであり続ける」ためのスプリングボードとなるだろうか。</p> <p>本編 p17-20 複合施設の建築計画</p> <p>日野市社会教育施設（一部）個別施設計画（R6年3月）p13 地域別の人口分布、p25 利用状況（日野図書館は1㎡あたりの図書館の図書館貸出サービスは、市内図書館で1番です。）、p42、p47 施設評価、市民アンケートからはより多くの蔵書を求めています。基本計画（素案）の規模設定は、これらの報告をもと、更に十分な検討をしないまま市民に承認を得ようとしているように見受けられます。</p> <p>日野市で1番貸出率（1㎡あたり）が高い図書館が、市内で最も小規模な図書館となります。この計画を日野市立図書館としてどのように位置づけたかも示して頂きたい。</p>	<p>本素案の P18（日野図書館（敷地 A 複合施設））に記載のとおり、再編後においても、現在の図書館と同等程度の蔵書量とし、床面積についても、専門サービス部分について現状同等を確保してまいります。また、一定数のブラウジングコーナーを用意しますが、一般の読書等は複合施設共用空間も利用可能としてまいります。そして、市立図書館全体のあり方等については、引き続き、図書館において、市全体での検討を進めてまいります。</p>	<p>市の考え方は左記のとおりです。ご意見として承り、基本計画への反映はございません。</p>
26	<p>素案は「もっと魅力あるまちであり続ける」ためのスプリングボードとなるだろうか。</p> <p>本編 p17-20 複合施設の建築計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリーを考慮した書架の高さは、車イス利用者が自ら本を取れる高さ（5段程度）でしょうか。子供が自分で本を選びやすい平置きできる冊数は、この地域に対する青少年に対してのサービス方針、蔵書の構成、蔵書数、静かに読書したい人のコーナーの作り方、読書席数、副本のストックヤードなど具体的サービスの積み重ねによる規模の算定を示すべきです。提示されている諸室設定の考え方だけでは、どのようなサービスが計画されたかわかりにくいです。室の位置関係、機能、資料数、構成、備品、設備なども示して頂きたい。 <p>このような分析、サービスの提示は中央公民館、児童館でも提示すべきです。施設内の環境は重要です。大きな面積の室、遊戯室などは、十分な天井高も必要です。</p> <p>各施設の機能に示されている面積と諸室設定の考え方の相互関係を具体的な数値を明示し、妥当であることを明示して頂きたい。</p>	<p>本素案は、「日野本町地区公共施設再編基本構想（令和7年3月策定）」に基づき、建築計画、モデルプラン、管理運営の考え方、概算事業費、整備スケジュール等の再編事業の実施に向けた基本的事項をとりまとめたものであります。ご意見いただきました施設の詳細については、次年度以降の設計・運営等の検討にあたり、参考とさせていただきます。</p>	<p>市の考え方は左記のとおりです。ご意見として承り、基本計画への反映はございません。</p>

番号	寄せられた意見	回答	計画書への反映方針
27	<p>素案は「もっと魅力あるまちであり続ける」ためのスプリングボードとなるだろうか。</p> <p>p31 2 管理運営体制 共用貸室・オープンスペースは、サービス向上を目的として民間活力を導入とあります。</p> <p>今回計画で「もっと魅力あるまちであり続けられる」施設の結節点として提案されたスペースは、有機的に機能し住民自治の場として昇華を目指す場所と想像しましたが、民間事業者に運営をまかせた合理的な印象で、多数の管理者のなかでエッジ部分の責任が曖昧にならないでしょうか。</p> <p>単なる貸室で、財政に視点を置くのであれば民間施設活用（建設、維持、保全、運用が不要）との比較も検討してはいかがでしょうか。</p>	<p>本事業において、民間事業者に期待する事項は、再編事業を通じて複数の機能が集まり、新たに創出される複合施設共用空間等について、設計・運営の両面で、交流を誘う仕掛けの提案を得ることや、合理的な設計等によるトータルコストの最適化等であり、民間所有の施設を公共施設として活用するような意味合いではございません。また、ご意見いただきました官民の役割分担等については、次年度以降の民間事業者の募集・選定等において、引き続き、検討の深度化を図ってまいります。</p>	<p>市の考え方は左記のとおりです。ご意見として承り、基本計画への反映はございません。</p>
28	<p>素案は「もっと魅力あるまちであり続ける」ためのスプリングボードとなるために</p> <p>p37 今後の予定 それぞれに課題あるほどより確かな構想・基本計画が必要に思います。社会教育、子供の環境に関する施設です。それぞれの専門性が高い経験あるアドバイザーも参加し、素案の再確認として「学びのステージ」を計画段階での「充縮」として設定してはいかがでしょうか。（計画が進むにつれて修正、見直しが大変になります。）</p> <p>新たな「お宝」を発見するためにもご検討ください。</p>	<p>次年度以降の取組みにおいても、より多くの市民や利用者の皆様の共感を得られるよう、いただいたご意見も参考とし、本事業を着実に進めてまいります。</p>	<p>市の考え方は左記のとおりです。ご意見として承り、基本計画への反映はございません。</p>

※提出された意見は、原則として全文を掲載します。